



中津市 菅川内(下)池ハザードマップ

これは菅川内(下)池が決壊した場合のため池ハザードマップです

■ため池ハザードマップについて

ため池ハザードマップは、地震や大雨等により決壊した場合に想定される浸水の範囲、避難経路、緊急連絡先等の情報を一枚の地図で示したもので、減災のために利用されるものです。

- ・避難所は中津市が指定する風水害指定緊急避難所及び風水害指定避難所を表示しています。
- ・緊急を要する場合にはけがれ危険箇所以外の 高台に一時的に避難してください。
- ・到達時間については解析結果時間であるため、決壊パターンによっては早まる可能性があります。
- ・浸水深、浸水範囲については、実際の深さ、範囲と異なることがあります。地図に示した範囲以外でも河川の氾濫により浸水する可能性があります。

■中津市から提供される避難情報について

中津市では、次に示す通り、災害の発生等により住民の生命・身体に危険が及ぶと判断される場合には避難勧告、避難指示を発令します。

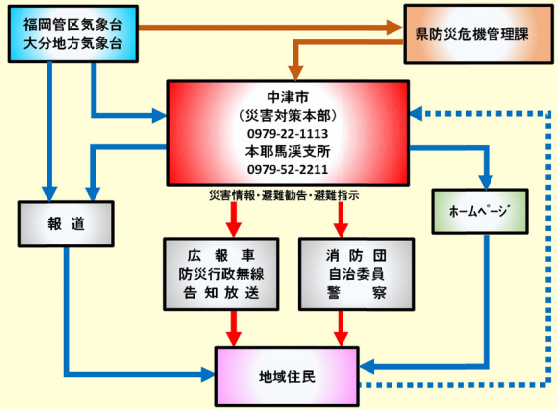
- (1)大雨、暴風、洪水の警報が発令され、避難を要すると判断されるとき。
- (2)河川が警戒水位又は特別警戒水位を突破し、なお水位が上昇するおそれがあるとき。
- (3)土砂災害警戒情報が発表され、山崩れやけがれによる危険が切迫していると認められるとき。
- (4)津波警報が発表されたとき。
- (5)その他の諸般の状況から人命保護上必要と認められるとき。

〔風水害時の避難の勧告・指示の基準〕

前日までの雨量がない場合	当日の雨量が150mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めること。
前日までの連続雨量が40mmから100mmあった場合	当日の雨量が100mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めること。
前日までの連続雨量が100mm以上あった場合	当日の雨量が80mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めること。

・土石発生監視装置の各観測地点の実効雨量が警戒基準雨量、避難基準雨量を超えたとき

＜情報伝達経路＞



■緊急連絡先について

警察 110 消防 119
中津市役所 0979-22-1113

本耶馬溪中学校

水取多目的
集会所

4分後

2分後

1分後

羅漢多目的集会所

菅川内(下)池災害時避難場所(常設)

名称	所在地	電話番号
上津地区公民館	中津市本耶馬溪町折元1233番地3	53-2920

菅川内(下)池災害時臨時避難場所

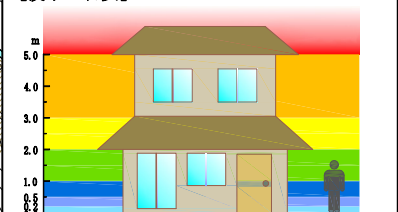
名称	所在地	電話番号
本耶馬溪中学校	中津市本耶馬溪町跡田212番地	52-2453
水取多目的集会所	中津市本耶馬溪町跡田158番地1	-
羅漢多目的集会所	中津市本耶馬溪町跡田1740番地3	-

施設名	菅川内(下)池
所在地	大分県中津市本耶馬溪町大字跡田
緯度	北緯 33° 28' 28"
経度	東経 131° 11' 07"
所有者	新田水路組合
水系	山園川水系
河川名	一級河川藤原川
目的	農業用水
型式	型式 アースダム(傾斜コア型)
堤高(m)	7.1m
堤長(m)	62.0m
総貯水量(m ³)	44,000m ³
流域面積(km ²)	0.18km ²
かんがい受益面積(ha)	17.0ha
かんがい戸数(戸)	25戸
＜氾濫解析手法＞	
解析モデル：二次元不定流モデル	
流出量 (q1) 農地防災事業便覧方式 $Q = 4.5H^{2.5}$	
(q2) 洪水社設計洪水量	
$Q = q1 + q2 = 670.3 + 4.0 = 608.3m^3/s$	

凡例

5.0m以上	■
3.0m以上～5.0m未満	■
2.0m以上～3.0m未満	■
1.0m以上～2.0m未満	■
0.5m以上～1.0m未満	■
0.2m以上～0.5m未満	■
0.2m未満	■

〔浸水の目安〕



洪水到達時間	→
指定緊急避難所	■
指定避難所	■
一次避難方向	→
がけ崩れ危険箇所	■
土石流危険箇所	■

